

私立高校の受験が終わりました。次は公立受検です。

先週で私立高校の試験が終わりました。一つ山を越えて、ほっとしていることでしょうか。しかし公立高校を受検する人はまだもう少し、残りの日々があります。気持ちを切り替えて頑張っていきましょう。

休憩時間や昼休みなどに問題を解く人が多く見られるようになりました。みんなでこの緊張感を保ち続けてほしいと思います。

すでに進路先が内定し進学の準備をしている人もいます。一方で『受験は終わったし、これぐらいはいいだろう』という、ちょっとした気持ちの乱れが生活の乱れにつながり、次のスタートに向けてすでにつまずいている人もいます。次の目標を見据えて、自分は何をするべきか、また、受検の準備をしている仲間達のために何ができるかを考えながら残り少ない学校生活を過ごして下さい。最後まで全員が一丸となって進路実現に取り組んでいく気持ちを持ちましょう。

受験が終わった人には、受験後の結果シートを記入してもらうことになっています。後輩達のためにもたくさんの有益な情報をお願いします。（この進路便りの裏にもまとめてあります）

公立高校一般受検の受検票を配布しました。交通機関

等、事前に調べておきましょう。高校によっては臨時バスが出ます。受検票は公立高校発表後にある得点の情報開示※の時(3/18~3/31)にも必要になります。※情報公開制度の一つで試験後、自分の得点を開示請求できる権限です。

私立高校一般受検の合格発表が始まります。私立高校の可否の通知は基本的に発表日に各家庭に送付されてくるので、可否は家庭で確認することになります。高校まで発表を見に行くことはありません。中学校で担任の先生に聞いても対応はできません。可否を確認してから登校するのもやめてください。なお**第一希望の高校に合格が内定し、3月の公立高校を受検しないと考えている(欠席する)場合は正式な届出(書類)が必要**になります。受検前に高校に届けなければなりませんので、早めに担任の先生に申し出て下さい。

「コープ育英奨学生募集」の案内

対象：道内在住のひとり親家庭(両親がいない方も)で4月に道内の高等学校、高等専門学校に入学する生徒。

不登校生徒の採用枠もあり。

**給付内容：月額1万円・3年間給付。
返済不要**

- ・案内のチラシがあります。
- ・担任に申し出てください。

【推薦・私立入試を終えて】

○入試対策で役に立ったこと

- ・過去問を解いておいた。(問題の出題方法、傾向がわかる)
- ・模試などで長文に慣れる。
- ・間違えた問題の解き直し。
- ・下見に行って当日の雰囲気をつかんでおく。
- ・リスニング対策。学校のプリント。
- ・高校について詳しく調べたこと。
- ・社会の用語、単語、様々なテストの復習
- ・力を入れて取り組んだところはやはりできた。

○△面接について

- ・主な質問内容
「受験番号・名前・出身中学校名」、「自分の受験する高校・コースについて説明しなさい」、「志望動機」、「自分の持っている資格、生徒会活動、部活動などについての確認」、「長所と短所」、「将来の夢、高校卒業後の進路」、「高校で頑張りたいこと」、「スクールポリシーについて」、「欠席日数とその理由」
- ・専門学科を受検する場合は専門的なこと(国際問題、環境問題等)について聞かれる。
- ・面接ノートを作っていたので待ち時間に見直しができた。
- ・教室に入ってから出るまでの態度をよく見ているように感じた。
- ・面接官が二人いて、一人しか質問されなくても、気にしない。
- ・答えに困っても『エー』や『うーんと』などと言わずに焦らないこと。まずは「はい」という。
- ・質問の答えを長く説明しすぎない。
- ・挨拶と笑顔を心がける。
- ・面接官が何を聞きたいのかを理解してから話す。

○△試験会場で気になったこと、アドバイス

- ・こまめに換気しているので少し寒い。申告すれば上着を着ても大丈夫。
- ・ストーブが最初ついてたけど、すぐに消えて寒かった。
- ・休み時間に次の教科の見直しができるものを持っていくとよい。
- ・昼食や飲み物に温かいものがあるとよい。カイロも必要。
- ・校内だけでなく、学校の周囲にも先生方がたくさんいるので、挨拶を積極的にした。
- ・のどが渴くので、休み時間に積極的に水分をとるようにした。
- ・会場の行き方がすごく複雑だったので、下見は行っておいで良かった。
- ・受付が混むので、集合時間の30分前には行った方がよい。
- ・トイレはすぐ行く。混んでいて、ギリギリになった。場所を事前に確認しておくべき。
- ・おなかが鳴ると響くから、朝ご飯は少し多めに、しっかり食べる。
- ・他校の生徒で、休み時間に大きい声で話したり騒いだりしている人がいて、自分はそうないようにしようと行動できた。
- ・人が多いので、コロナ対策をしておく。
- ・近隣の中学校からきている受験生が多く、友達を探して、教室をのぞいたり、集団で固まったりしてうるさかった。
- ・大きな会場で、シャーペンで書く音が響いていた。
- ・参考書は本当に必要な物だけ持って行く。
- ・会場も場所によっては温度が違う。
- ・シャーペンが壊れてもいいように、鉛筆を持って行く。
- ・受験番号を書き忘れている人がいたので注意。
- ・会場に時計がなかった。
- ・問題用紙の表紙の注意事項をよく読む。

△入試対策で足りなかったこと

- ・応用問題にもっと慣れておくべきだった。
- ・時間を制限して解く練習をすればよかった。
- ・3年の最後に勉強する単元の問題が出た。
- ・自信がつくまで、面接練習をすべきだった。
- ・過去問を解いておくべきだった。
- ・回数をこなしておくこと。
- ・英語の発音、アクセント。古文。年号の暗記。